昭和59年　第901号
6月3日

市報 にいがた

市の人口

	前月比
人口	462,209(+2,762)
男	226,162(+1,444)
女	236,047(+1,318)
世帯数	149,855(+1,874)

59年4月末現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町
866
電話　(28)1000
編集　企画部広報課
印刷所　㈱第一印刷所

ラブホテル規制

住民運動を契機に条例化
施行前の建築確認申請四件すべて解決

協定後握手をする佐藤自治会長(左)と建築主(代理人)

先月二十二日、西堀前通十番町に建設予定の仮称「西堀第一ホテル」の新築工事と営業について、市を立ち合い人として、西堀前通十自治会の佐藤喜一会長と建築主の西原石男氏(東京都渋谷区)の間で協定書が取り交わされました。これで、「市ラブホテル建築等規制条例」施行以前に建築確認申請の出されていたホテル四軒すべてが解決しました。

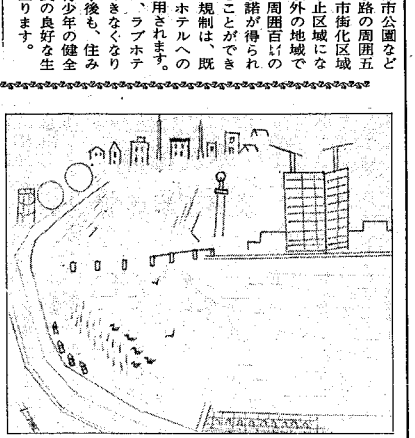
昨年十二月、本町通八番町と同九番町のラブホテル建築が明らかになって以来、「青少年の健全育成に有害、生活環境の破壊」として、地元町内会や婦人団体などによって、ラブホテル建築反対の住民運動が繰り広げられてきました。

市では、これら住民運動にこたえ、二月十三日に招集された臨時市議会に、県内では初めての「市ラブホテル建築等規制条例」を提案、十五日に全会一致で可決、即日施行となりました。

同条例は、ラブホテルの建築を厳しく規制し、建築確認申請の前に、市長の同意を得ることを義務づけています。

同意しない地域としては①第一、二種住居専用地域、住居地域と周囲百㍍②小・中・高、公民館、都市公園などの周囲百㍍③通学路の周囲五十㍍――などで、市街化区域の九二%が建築禁止区域になりました。これ以外の地域でも、ラブホテルの周囲百㍍の住民の過半数の承諾が得られなければ、建てることができません。これらの規制は、既存の建物からラブホテルへの改築の場合にも適用されます。

これで市内では、ラブホテルの新築はほぼできなくなりました。市では今後も、住み良い町づくりと青少年の健全育成のため、市民の良好な生活環境の維持を図ります。



緑がいっぱい
西海岸公園で探鳥会

先月二十日、西海岸公園と青山地区海岸保安林の二カ所で探鳥会が開かれ、合わせて約二百六十人が参加しました。この日は、西海岸で三十五種類、青山で二十六種類の野鳥が観察されました。

西海岸公園会場の吉田寧子さん(十一歳、浜浦小六年)は「両親と友人二人で来ました。林の中の自然がいろいろ見られて楽しかった。見つけたのは十二種類。来年も参加します」、五木遊子さん(六十八歳、東大畑通二)も「とても良い遊歩道があるので驚きました」と語っていました。

西海岸公園は、市街地に隣接した面積約四十九㌶(小学校約二十七校分)の緑のオアシス。特にクロマツ林の中の遊歩道は、自然観察や散歩、ジョギングに格好の場所です。また、あずま家やベンチも随所にあります。休日のお出かけには、西海岸公園へどうぞ。

小鳥のさえずりに耳をすませる参加者(西海岸公園で)

5月臨時市議会
各常任委員会の委員決まる

五月臨時市議会が、五月十七日から三日間開かれ、千歳大橋上部工床版工事(河川部)と内野中学校屋内体育館改築工事に伴う契約の締結の二議案を可決しました。

任期満了に伴い、各常任委員会の新しい委員が次のとおり決まりました。(敬称略)

(◎は委員長、○は副委員長)

【総務常任委員会】
◎松原藤衛(市民クラブ)
○今井ヨシイ(共産党)
平田　基(市民クラブ)
仁多見一彦(市民クラブ)
斎藤定雄(市民クラブ)
川島　勝(市民クラブ)
田村　清(市民クラブ)
阿部央一(社会党市民連合)
山田武雄(社会党市民連合)
須田　清(共産党)
古川　久(公明党)
佐々木　茂(民社党)
早福　卓(無所属)

【文教経済常任委員会】
◎渋谷明治(共産党)
○渡辺惇夫(市民クラブ)
大野　久(市民クラブ)
藤巻キソ(市民クラブ)
野沢寛郎(市民クラブ)
水野幸作(市民クラブ)
小石光夫(市民クラブ)
滝沢正雄(社会党市民連合)
内田洵子(社会党市民連合)
渕田俊夫(共産党)
佐々木博英(公明党)
田中　実(民社党)

【厚生常任委員会】
◎服部信吾(社会党市民連合)
○藤塚仁一郎(市民クラブ)
村山勇一郎(市民クラブ)
小山徳一(市民クラブ)
丸山富保(市民クラブ)
若林忠蔵(市民クラブ)
黒田　正(市民クラブ)
大和吉男(社会党市民連合)
小林　進(社会党市民連合)
山田修一(共産党)
土屋利信(公明党)
真島義郎(公明党)
渡辺　慎(民社党)

【建設常任委員会】
◎伊藤　実(市民クラブ)
○細野　博(社会党市民連合)
氏田　進(市民クラブ)
高野　一(市民クラブ)
伊藤　稔(市民クラブ)
橋本　仁(市民クラブ)
川島重信(市民クラブ)
羽田秀男(社会党市民連合)
佐野誠一(共産党)
新保正樹(公明党)
島田繁雄(民社党)
石垣　茂(民社党)

「川上喜八郎―人と軌跡―」
遺稿集を発刊

先月発刊された遺稿集

故川上前市長の遺稿集「川上喜八郎―人と軌跡―」が、五月二十二日発刊されました。

昨年秋から編集委員会(市原哲三委員長)の手で進められていたもので、市民から寄せられた資料や手紙は、ダンボール箱三個に達しました。

遺稿集は、A5判、全五百ページで五部構成。

グラビアは、ありし日の写真や絶筆、入院中の筆談、色紙、年賀状などを紹介。

第一部「市長日記(抄)」は、全体の約三分の一を占め、市長就任以来、入院の日を除いて毎日、大学ノート十一冊に書きつづった日記からの抜粋。

第二部「遺稿」には、半生記、「市報にいがた」に毎月掲載された「市長随想」などを収録。

第三部「書翰にふれて」は、市民とのふれあいを示すはがき、手紙約七十点を掲載。

第四部「川上喜八郎を偲ぶ」では、五十五人がキッパさんとの出合いや人柄を語っています。

第五部「資料」には、人間都市宣言や川上市政八年のあゆみ、年譜などを掲載。

申し込み先　「川上喜八郎―人と軌跡―」刊行委員会(〒951白山浦一―六一三自治労会館内☎31―二二七一)

定価　二千八百円

私の散歩道 ㉞
団九郎大川端

電鉄・東関屋駅の川端、昔は、れんが工場のあった所だ。

信濃川左岸沿いにサイクリングロードがあり、護岸工事も進んでいる。ツクシやタンポポが見られなくなり、ちょっとさびしい。

川向こうでは新県庁の工事もピッチを上げ、千歳大橋も来年六月に開通する。

中洲に目をやると、かや地のあちこちに、カモが五、六羽遊んでいる。はるか川下に、白サギが一、二羽えさをあさっている。

こんな風景も変わろうとしているこのごろである。

横山　吉太郎(69歳、関屋恵町)

西海岸市営プールの臨時休館

休館日　六月六日(春季上越地区高校水泳大会)、六月十二・十三日(市中学校総合体育大会、雨天のときは、十五日まで順延。大会中止のときは開館します)、六月十七日(新潟・鶴岡親善水泳大会)

※鳥屋野屋内プールは平常どおり開館

園芸センター催し物

申し込み　今日(3日)から電話で園芸センターへ　一先着各50人一

テーマ	月日	時間	会場
盆栽マツの挿つみせん定	6・6	午後1時15分～3時15分	園芸センター(鉢マツは都合のよい日を選択)
鉢マツのせん定とお庭の管理	6/7.14 21.28		

◉庭作り相談会　今日午後1時15分～3時15分までセンターで開かれます。

「佐潟」自然観察会

日時　6月17日午前10時～午後1時
集合場所　赤塚中正面玄関わき
持参品　筆記用具、ノート、雨具(雨天決行)、昼食　※長靴をおはき下さい
参加費用　1人200円(保険料、資料代)
申し込み　6月9日　正午までに県自然保護課(☎23―5511)へ

電話案内

市役所	28―1000
教育委員会	25―1000
体育課	67―1834
火災の場所を知りたいとき	24―1111
園芸センター	86―1034
東保健所	43―5311
石山地区保健センター	86―4450
鳥屋野地区保健センター	85―2373
北地区保健センター	59―7332
西保健所	66―5171
西地区保健センター	62―3405
坂井輪地区保健センター	60―3255